

実験小説の部屋

この部屋では、実験的にうそっぱち（フィクション）の物語を作ります。いつも「実験する心」を忘れずに。

コンセプトはあくまでも「実験」。実験を行うにあたっての手法は「いい加減」「出たところ勝負」「推敲なし」。これを手法とって良いものか、はともかく、肩の力を抜いて物語を作りたいと思っています。時間をかければいいって訳じゃない、美文を並べればいい物語ってわけじゃない、っていうことを確かめてみたいと思います。いや、とんでもなくくだらないものができてしまう可能性もありますが、笑って流してください。

更新は、気が向いた時（なるべく細目に）やります。思いついたままに物語を作っていたら、どんなものができるか、自分でも全く分かりません。だから面白そうだな、と思う次第です。